

2017年11月

アイスランドよりスカルプヘイジンソン産業イノベーション次官が JNTO を訪問

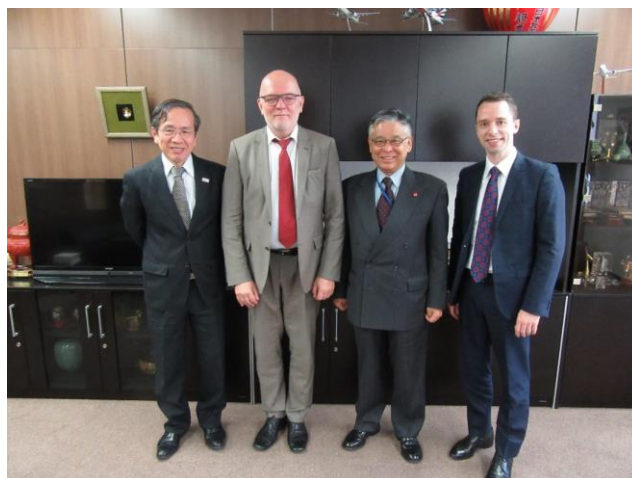
11月9日（木）、アイスランドから産業イノベーション次官のクリスチャン・スカルプヘイジンソン氏が JNTO を訪問しました。

アイスランドも日本と同様に近年急速に観光客が急増しており、受け入れ体制が課題であるというスカルプヘイジンソン氏のご発言を受け、両国のインフラの整備等、外国人観光客受け入れ体制について意見交換を行いました。

小堀理事からは日本のインバウンドは2011年の震災以降年々著しく増加しており、昨年、日本を訪れた外国人観光客は過去最多の2,404万人となったことを説明しました。

また、UNWTOが発表した「World Tourism Barometer 2017」では、日本への外国人観光客数は世界16位、アジア5位にランクしており、今後更なる飛躍を目指していると説明しました。

松山理事長からは JNTO は国が掲げる目標の達成に貢献するため、今後も政府のイニシアティブのもと官民一体となって訪日プロモーション事業を強化していく所存であるとお話しました。



左：クリスチャン・スカルプヘイジンソン産業イノベーション次官

右：ハルドル・エリス・オラフソン在京大商務官